

令和5年12月28日
国土交通省関東地方整備局
東京国道事務所

国道20号（甲州街道）ケヤキ並木区間についての意見募集

～皆様のご意見をお寄せください～

国道20号ケヤキ並木区間に関する意識を広く把握するため、インターネットを活用したWEBアンケート調査を実施します。

●募集概要

- 1) 対象区間：国道20号世田谷区松原交差点～世田谷区給田3丁目（別紙参照）
- 2) 募集期間：令和6年1月4日 ～ 令和6年2月9日
- 3) 回答方法：東京国道事務所ホームページもしくは別紙二次元バーコードからアンケートフォームにて回答をお願いします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 東京国道事務所

電話：03-3512-9090（代表） メールアドレス：ktr-toukoku-press@mlit.go.jp

副 所 長 内山 淳二（うちやま じゅんじ）（内線：204）

管理第二課 課長 松藤 洋照（まつふじ ひろてる）（内線：441）

国道20号(甲州街道)ケヤキ並木区間についての意見募集 募集概要

1) 対象区間: 国道20号世田谷区松原交差点～世田谷区給田3丁目



2) 募集期間: 令和6年1月4日 ～ 令和6年2月9日

3) 回答方法: 東京国道事務所HP (<https://www.ktr.mlit.go.jp/toukoku/>)
もしくは、右の二次元バーコードからアンケートフォームにて回答をお願いします。



ケヤキ並木を維持していくための課題と取り組み

課題と取り組み

● 枝の剪定(せんてい)をしています

枝や葉で標識や照明灯が隠れてしまうため、枝葉の剪定を行っています。



枝や葉で標識が見えづらい

● 歩道や車道を清掃しています

国道20号をきれいに保つため、また排水枡を詰まらせないため、歩道や車道の清掃を行っています。



排水枡の上に落ち葉が堆積している

● ケヤキの健康診断をしています

台風等による倒木を防ぐため、ケヤキの健康診断を行っています。



樹木医による調査

ケヤキの成長による新たな課題



根が歩道を押し凸凹になり、安全な交通の妨げになっています。



根が民地の排水管にまで入り込み、詰まらせてしまうことがあります。



幹が車道にせり出し、車両が接触することで、事故に繋がりがやすくなります。



病気が進んだ樹木が増え、台風などで樹木が倒れたり折れたりする可能性も高くなります。

地元の声

【良い点・助かっている点】

- ・ 歴史的に大切な場所。
- ・ 夏場は樹木の緑陰により沿道が涼しくなる。
- ・ 冬場は落葉により日光が差込み暖かくなる。
- ・ 木漏れ日が心地いい。

【悪い点・困っている点】

- ・ 落ち葉が家の敷地まで落ちてきて清掃が大変。
- ・ 大木化した樹木は倒木や落枝が発生しやすくなるので危険も多い。
- ・ 大木化して根上りが酷い。

【ケヤキ並木の将来像】

- ・ 樹木の美観を損なわず維持管理をしてほしい。
- ・ 年配から若者へと地域の活動を引き継いでいきたい。
- ・ 限界を超えた木は撤去して若木や大木にならない樹種に替えるのもいい。
- ・ ケヤキ並木を維持してほしい。

※ 令和5年10~11月 町会長インタビューにおける主な意見

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 管理第二課

〒102-8340 東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎
TEL03-3512-9097 FAX03-3512-9154

この資料は、意識調査の参考としていただくために作成したものです。



国道20号(甲州街道)のケヤキ並木区間

国道20号(甲州街道)のケヤキ並木の成り立ち

国道20号(甲州街道)は、江戸時代に整備された五街道*の一つで江戸と信濃国を結ぶ道として古くから栄えました。昭和30年代の後半に東京オリンピック開催に向けて、道路の拡幅などの整備が行われ、今では立派な並木となったケヤキはこの時に沿道に植樹されたものです。

当時畑が多く見られた沿道の風景は、今はすっかり変わり、ケヤキも約60年の間に大きく成長し、緑豊かな並木道が数キロに渡って続く景観を形成しています。現在の国道20号は、都心と多摩地区を結ぶ幹線道路であり、沿道には住宅地等が連担しています。

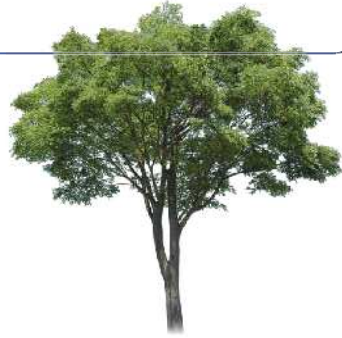
*五街道:江戸時代に整備された江戸と日本各地を結ぶ5つの主要な道路で、地方の大名が江戸へ向かう参勤交代にも利用されました。甲州街道の他に、東海道、中山道、奥州街道、日光街道の4つの街道をあわせて、五街道とされました。



国土交通省関東地方整備局東京国道事務所

ケヤキについて

ケヤキ(欐)は、日本を代表する樹木のひとつで、文学や歌などにも登場します。山などに自生しているほか、庭木や公園樹、街路樹などとしてよく植えられています。扇を逆さにしたような樹形が特徴で、成長すると高さ20~25mに達しますが、中には高さ50mに達するものもあります。落葉樹で、秋になると葉は緑から、木によって黄、橙、赤に色づいていきます。



春

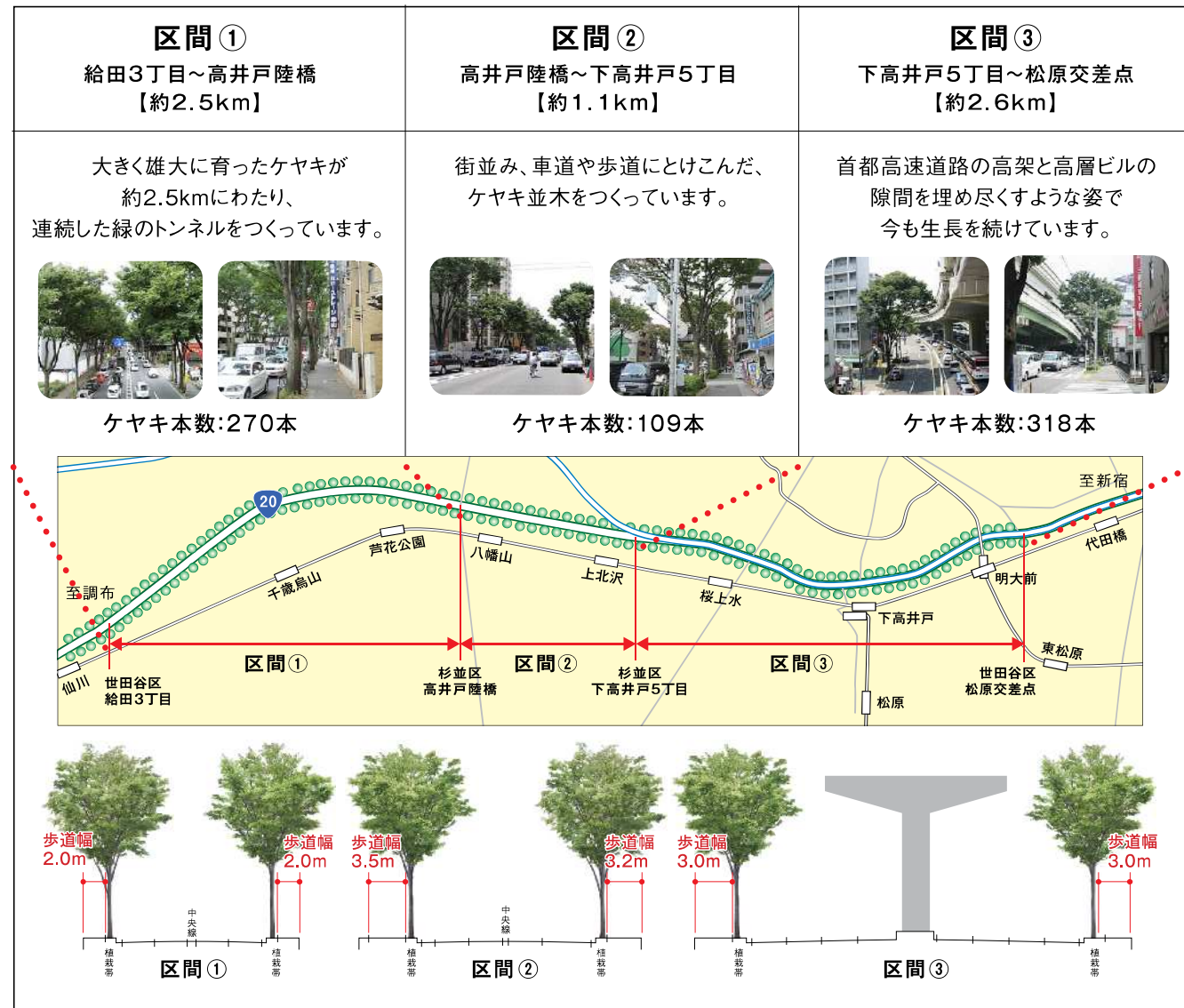
夏

秋

冬



ケヤキ並木区間の現況



※ケヤキ本数は、令和5年3月現在

ケヤキ並木の果たす役割

● 街の景観を美しく、親しみやすく

・ケヤキ並木は、街並みを彩ります。



● 様々な生き物の休息の場に

・鳥や昆虫にとって、ケヤキ並木は都会の中の数少ない休息場所になります。



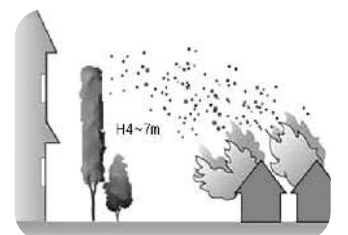
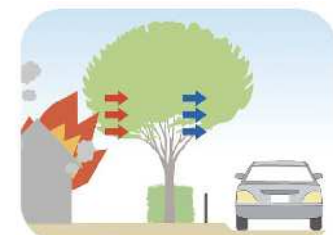
● 道路の安全性を高めます

・歩道と車道を分離して歩行者の安全を確保しています。



● 災害の拡大を防ぎます

・火事が起きた時には、ケヤキ並木があることで車道への影響を小さくしてくれます。



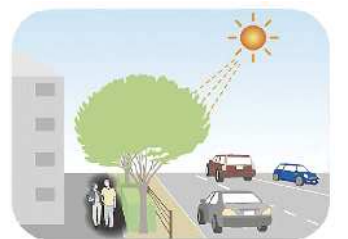
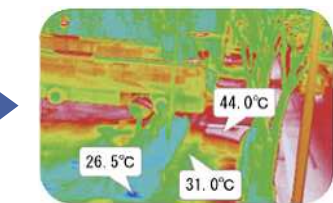
出典:鹿児島県庁ホームページ 取り組み例 (樹木による防火機能を利用する)より引用

● 暮らしの環境を守ります

・強い日差しを和らげます。
・空気をきれいにしてくれます。
・雨水を受け止め、地中に浸透させます。
・二酸化炭素を吸収し、酸素を放出します。



緑陰による路面温度の低減効果の一例



平成20年9月10日11時 世田谷区上北沢歩道橋付近